

ミニレター

あぜみち通信

令和4年12月1日
264号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 女性農業者リーダー育成研修会が開催されました

10月に続き、11月1日、8日、15日及び29日にWEB方式により、愛知県農業水産局農政部農業経営課主催の「女性農業者リーダー育成研修会」が開催され、女性職員が参加しました。それぞれ「職場の活力を高めるコーチングスキル」、「早く！安く！うまく！作業効率のコツ」、「これで万全 事業継承のポイント」、「未来を拓く経営計画の策定」をテーマに中小企業診断士や税理士による経営支援に関する講演が行われました。

◎ 農業委員会事務局に対する情報事業巡回活動を実施しました

11月2日に江南市及び清須市の各農業委員会事務局に対し、情報事業に関する巡回活動を実施しました。全国農業新聞及び全国農業図書の普及拡大や活用について説明・依頼するとともに、特に来年度の委員改選時の皆購読について配慮をお願いしました。

◎ 常設審議委員会（11月）の審議状況等について

11月8日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法等に係る市町村農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

11月の諮問は、9の農業委員会から農地法第5条に基づく転用事案11件、64,181㎡について審議したところ、いずれも原案どおり許可して差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

一宮市(2件)、小牧市(2件)、愛西市(1件)、弥富市(1件)、武豊町(1件)、安城市(1件)、豊田市(1件)、新城市(1件)、田原市(1件)

◎ 基盤法等の一部改正法に係る通知に関する説明会が開催されました

11月14日にWEB方式により、一般社団法人全国農業会議所主催の「基盤法等の一部改正法に係る通知に関する説明会」が開催されました。これは、今般の基盤法等の改正を踏まえて検討されている「農地中間管理事業の改正の基本要綱」、下限面積要件の廃止に伴う「農地法関係事務に係る処理基準」の案について、農林水産省農地政策課が都道府県農業会議に対し説明しました。この中で、下限面積要件の廃止に伴う処理基準について、活発な意見交換が行われました。

◎ 農業委員会等関係者が知事表彰を受賞されました

11月18日に県庁講堂で「第74回愛知県表彰式」が開かれ、令和4年度の愛知県表彰を天野吉伸氏（岡崎市・あいち三河農業協同組合代表理事組合長）、上田幸雄氏（名古屋市・元名古屋市農業委員会会長）が受賞されました。この表彰（知事表彰）は、地方自治、産業、教育文化などの各分野において功績が顕著な方（団体）を顕彰するもので、お二人は多年の農業振興への貢献を讃え、「産業功労者」の分野で選定されました。

お二方のご功績に改めて敬意を表しますとともに、心からお祝い申し上げます。
今後ますますのご健勝とご活躍をお祈りいたします。

◎ 常設審議委員会（農政）の審議状況について

11月24日に「県三の丸庁舎」において、農政について協議するための常設審議委員会を開催しました。

東海農政局から「農業経営基盤強化促進法等の一部改正について」、事務局から「農地利用の最適化の推進に関する対応について」、それぞれ説明があり、質疑応答等が行われるとともに、推進委員等が最適化活動を行う目標日数について情報交換が行われました。

また、午後からは農地の転用事案に関する現地調査を実施しました。今回は、半田市農業委員会の案内により、平成31年3月の審議委員会で諮問・承認され、昨年10月に営業開始したバイオマス発電施設「ビオぐるファクトリーHANDA」を視察しました。

◎ 農業委員会事務局に対する農業者年金巡回指導を実施します

農業会議では、農業委員会事務局への農業者年金に関する巡回指導を実施しています。11月の知多管内市町村に続き、尾張、海部管内等の市町村について、11月28日から1月10日まで11箇所で行います（11/28 豊明市、12/8 みよし市、春日井市、12/21 飛島村、あま市、12/26 日進市、大口町、12/27 犬山市、岩倉市、1/6 扶桑町、1/10 知立市）。

主なテーマは、①農業委員会（農業者年金業務）の体制、②被保険者及び受給者等の状況、③加入推進活動の取組状況、④届出書・請求書の処理及び管理状況、⑤業務委託手数料の会計処理状況を予定しています。

今後の主な行事予定

- 12月 1日 愛知県選出国會議員への要請活動（東京都・衆議院第二議員会館）
全国農業委員会会長代表者集会（東京都・銀座ブロッサム中央会館）
- 12月 6日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 12月 8日 県農地利用集積・集約化推進会議（県三の丸庁舎）
レディスあいち第3回役員会（県三の丸庁舎）
- 12月10日 2022年第2回日本農業技術検定試験（桜華会館）
- 12月20日 都市農政対策協議会事務局長・担当者会議（静岡県）
- 12月22～23日 農業委員会サポートシステム操作研修会（ウインクあいち）
- 1月11日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 1月12日 愛知県農業委員会事務研究会理事会・総会・研修会（桜華会館）

農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。国民年金 + 農業者年金

◎こんな方が加入できます。

①国民年金第1号被保険者 ②年間60日以上農業に従事 ③20歳以上60歳未満の方

※さらに、年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

◎積立方式だから自分がかけた金額は年金として生涯もらえます。

(仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。)

◎保険料は、いつでも変更できます。月々2万円(35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円)から6万7千円まで

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の節税になります。

◎政策支援(保険料の国庫補助)が受けられます。

例: 認定農業者等で青色申告者で35歳未満の人は10,000円(5割)補助



問い合わせ先 お住まいの市町村農業委員会・JAの農業者年金担当

一般社団法人 愛知県農業会議 TEL. 052-962-2841

愛知県農業協同組合中央会 TEL. 052-951-6944

農政の動きを知り経営に役立てる

全国農業新聞

全国農業新聞は、農業委員会組織が編集・発行している情報紙です

★まとめて読める! 週刊紙

○農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに

○地域の情報をカラーで生き生きと

○農業・農村現場や農業者の思いを伝承

○経営・流通に役立つ最新情報が満載

○老若男女すべての方の元気を応援

○文字が大きく読みやすい

発行日: 毎月4回 毎週金曜日発行

購読料: 月額700円、年8,400円(消費税込)

情報事業の推進には農業委員及び農地利用最適化推進委員の皆様のご協力が必要不可欠です。見本紙等をご希望の場合、お気軽にお問い合わせください。

全国農業図書

“目に見える”活動のために・・・農地パトロール4点セット

★農業委員会キャップ

布製のほか夏場のパトロール向けのメッシュタイプもご用意。全員で着用することでより注目が集まり、遊休農地解消や無断転用防止などの注意を喚起できます。

- 布地タイプ（写真左）
コード番号：17-NC 定価：1,270 円（税込）
- メッシュタイプ（写真右）
コード番号：16-102 定価：1,060 円（税込）



★農業委員会腕章（布製） マジックテープ・安全ピンで固定

全員が着用することで注目が集まり、遊休農地解消や無断転用防止などの注意を喚起できます。日常の活動にも活用できます。

コード番号：16-101 定価：850 円（税込）

★農地パトロール・マグネット板（自動車用） サイズ：天地 15cm×幅 54cm

自動車のドアに左右セットで貼り付けて、活動をより目に見えるようにします。

パトロールを行う全車に貼り、日頃から活用すると、不法投棄や無断転用防止の抑止効果が高まります。

コード番号：16-100 定価：1 枚 1,910 円（税

★農地パトロールポロシャツ サイズ：SS. S. M. L. LL. 3L. 4L

抜群の吸汗性と速乾性を兼ね備えたドライポロシャツ、青と白の2色。農業委員・推進委員の活動の「見える化」に役立つアイテムです。

- Aタイプ（写真左：胸元にワンポイント・背面にロゴマーク）
白のみ／コード番号：R03-AZ 定価：2,500 円（税込）
- Bタイプ（写真右：胸元にワンポイント・背面は無地）
白／コード番号：R03-BZ 定価：2,500 円（税込）
青／コード番号：R04-A〇 定価：2,500 円（税込）



●お問い合わせ先：一般社団法人愛知県農業会議

TEL:052-962-2841 FAX:052-953-0399

◆発行所：一般社団法人全国農業会議所 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8◆